

【品質方針】

東京防災設備株式会社は、原子力プラント等における消防用設備等の製品提供とその後のメンテナンスまでの総ての段階において、常に顧客の信頼と満足が得られる製品品質と技術力を提供すると共に、社会から信頼され続けることを到達目標に、下記の品質方針を定める。

品質方針の達成に当たって、ISO 9001「品質マネジメントシステム規格」及び JEAC 4111「原子力安全のためのマネジメントシステム規程」/JEAG 4121「原子力安全のためのマネジメントシステム規程の適用指針」の原子力施設にかかわる供給者への要求事項を満たした品質マネジメントシステムを構築し、その有効性を常に検証し継続的改善を図ると共に、顧客、従業員、取引先等の要望及び期待を考慮した業務目標を設定し、その実現に努める。

記

1. 顧客第一に徹し、常に顧客の現在及び将来の要望を理解し、顧客の要求事項を満足する製品品質と技術力を提供する。
2. 製品に関する法規・基準類及びその他の規定要求事項を順守して、品質を維持する。
3. 火災の早期検知、初期消火を念頭に、製品に対する独自性の高い技術力を育成し、継承する。
4. 安全文化の醸成を推進し、安全を最優先に考える価値観を共有する。

2022年8月5日(第11版)

東京防災設備株式会社
代表取締役社長

赤津 薫
